

音を楽しもう♪

作成日：2025/9/19
対象児：きく組4歳児
作成者：小城亜矢子

ねらい：いろんな楽器に触れ、音を鳴らすことを楽しむ



振り返り

1学期からカスタネットや鍵盤ハーモニカを使って音楽遊びをしてきました。もっとたくさんの曲に合わせてリズム打ちをしたり弾いてみたいという思いが出始めてきました。そんな中10月の音楽会に向けての活動が始まりました。音楽会の合奏ではたくさんの楽器を使います。まずはそれらの楽器の名前や使い方を知ってもらいたいと思い、実際に楽器に触れてみるころから始めました。「この太鼓、手で叩くんじゃ」

「（トライアングルを鳴らして）いい音がするなあ」「（木琴のバチと鉄琴のバチを比べて鳴らすと）音が変わるで！」と楽器によって鳴らす方法が違うことを知って驚いたり、楽器の音色をじっくり味わったりしました。どの楽器をしてみたいか、子ども達の希望も取り入れながら決定したところもあります。歌は「青い空を見あげて」を振り付きで歌います。「嬉しいってどんな感じ？」「みんなで出発するってどうやって表す？」と歌詞にある言葉を、子ども達だったらどんな風に表現するのか聞いてみました。言葉を体で表現するのは難しく、「嬉しいってワクワクかな」「出発は行くぞ！って感じ？」と私も一緒に考えながら動きを決めていきました。その中で「言葉を手や指で表すのが手話っていうんだよ」と伝えました。子ども達はピンと来ていないようでしたが、来年年長になると手話をしながら合唱するので、その時にちょっと思い出してくれたらいいなと思っています。

年中児としての音楽会は、楽器を正しくリズム打ちするとか間違わないように歌うというのではなく、音楽会を通していろんな楽器に興味を持ったり、友達と一緒に歌ったり演奏したりすることで友達の良さを知れたりするきっかけになればいいなと思っています。子ども達から「楽しかった」「またやりたい」という言葉を引き出せるような活動であるように心掛けたいと思います。（言葉による伝え合い、豊かな感性と表現、協同性）